

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	民間活力による未来の公園づくりの推進												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福山市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 年間約60万人が利用する中央図書館や中部生涯学習センターと隣接する立地特性を生かした公園の整備・使い方とする。 中央公園の賑わいが周辺商店街や福山駅前周辺の賑わいに派生し、エリア価値の向上につながるものとする。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	民間事業者がP-PFI手法によって特定公園施設を整備する。 民間事業者による特定公園施設整備件数	0施設	施設	2施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	福山市	直接	福山市	-	-	官民連携推進事業	中央公園をP-PFI手法を活用し整備し、公園はもとよりエリア価値の向上を図る	福山市						7		策定済	
												小計						7		
											合計						7			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福山市社会資本総合整備計画評価委員会を開催し、評価を行う。	2022年（令和4年）1月31日
	公表の方法
	市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>民間事業者により2施設（休憩施設・修景施設）と園路の特定公園施設が整備され、四阿で読書や飲食を行うなど公園利用者の利便性が向上したとともに、定期イベントでは屋外図書コーナーや読み聞かせなど立地特性を生かした公園の使い方により、新たな賑わいが創出された。</p> <p>休憩施設・・・四阿（2基） 修景施設・・・植栽（9本）</p> <p>○新たな賑わいについて 事業者が事業を行う上で基本方針とする「暮らしのアップデート」を醸成するために、自主的に毎月実施している定例イベントでは毎回200人程度の参加があり、以前には無かった賑わいが新たに創出された。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	中国・四国地方初のPark PFI事業であり、他の自治体から注目されていることや、他の公園へ波及する先進事例として活用することができた。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、事業者と連携した定期イベントの開催などを通じて、より多くの人々が訪れる居心地の良い空間をつくり、交流拠点としての機能を高める。また、「福山駅周辺デザイン計画」に位置付けられた他の事業との相乗効果を生み出し、その効果を福山駅周辺エリア全体に波及させ、エリア価値を高める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	民間事業者による特定公園施設整備件数	
	最終 目標値	2施設
	最終 実績値	2施設